

ブックレットNo.1「国の『地方創生』と社会保障の行方」目次

はじめにー高齢者思想の変遷	5
I 「地方創生」政策の登場とその背景	9
1 2つの政策文書	
2 「稼ぐ力」がキーワード	
3 日本版CCRC構想	
4 日本版DMO	
5 自治体消滅論”が背景に	
6 結論の先取り	
II 安倍政権の総合戦略	21
1 安倍首相のホームページから	
2 安倍政権の2大戦略	
III アベノミクスとその現実	25
1 アベノミクスとは大企業本位の財政・産業・経済政策	
2 アベノミクスの3本の矢	
3 冷静にアベノミクスを評価すると	
4 アベノミクスによる生活の現状	
IV 最近の社会保障政策(改悪)の流れ	37
1 自民党改憲草案が起点	
2 核心は「川上から川下へ」	
3 結局は大量の医療・介護難民を	
4 もう一つの柱は「医療・介護の営利的大規模企業化」	
5 自治体再編や公共分野への営利民間資本導入政策の強まり	
V 2015年7月段階のアベノミクス	49
1 「ストフプ少子化ー地方元気戦略」の論理	
2 骨太方針で「公共サービスの集約化・統廃合」を	
3 社会保障の営利企業化	
4 閣議決定「まち・ひと・しごと創生基本方針 2015」	
5 なぜ地方が衰退したのか	
6 活用すべき点も	
VI 社会保障と社会福祉の充実で安定した国民生活づくりを	63
1 大震災死亡者率最高の女川町で	
2 島根県の経験	
3 地域包括ケアが不可欠に	
4 地域経済の起爆剤としても重要	
5 地域で暮らし続ける。協同の秤を強める。国の憲法的責任を果たさせる。	